



クラブ主題

原点を共有し、未来を紡ぐ

会長 左近 宏 崇

会長/左近宏崇
副会長/倉見直樹・黒木宏知
書記/石倉 尚・志田育夫
会計/香山章治・渡邊えみ

- 国際主題: I P A・シャナヴァスカーン (インド) "Together for a Better World" 「より良い世界のために、共に」
- アジア太平洋主題: A P ジョウン・ウオン (香港) "Make a Great Impact" 「大きなインパクトを起こそう」
- 西日本区主題: R D 鶴 丹 谷 剛 (神戸クラブ) 「つなげよう地域と世界、YMCAと共に
"Connecting Local to the World with YMCA"
- 京都部主題: D G 山 下 大 輔 (京都トップスクラブ) "あなたが主役!!! It's up to you! ワイズライフのお祭り騒ぎ"



よろしくお願いたします♪

メネット会長 田 中 由 紀

皆様には日頃よりメネット会運営に際しまして多大なるご協力をいただき誠にありがとうございます。早いものでメネット会に入会して3年半が経ちました。メネットの皆様とは入会前から楽しく交流をさせていただいていましたが、運営に関しては分からないことだらけで、メネット委員様をはじめ先輩メネットの皆様にご協力いただきながら半期までやってこられましたこと、この誌面をお借りして心より感謝申し上げます。

上半期のメネット会活動としては、左近会長の主題であります「原点を共有し、未来を紡ぐ」を基本として各事業への参加・メネット懇親会・メネットファンド等を行いました。特にメネットファンドでは予想を超えるお申し込みをいただき「やっぱりキャピタルクラブってすごいな!」と改めて感じさせていただきました。ありがとうございます! 近年では、新しいメンバーにご入会いただけたこともあって、初めて参加されるメネットさんコメントさん、そしてファミリーも増えクラブの雰囲気も更に明るく賑やかにそして魅力的になっているのではないのでしょうか。

下半期は、基本的な活動を行いながら会長方針であります「クラブからメネットへの連絡手段の確立」に「ライングループ」を活用して取り組むことを計画しています。メンバーとメネットとの情報共有が今以上になされれば、メネットもより楽しみながらクラブ事業をお手伝いできますし、クラブにとっても「楽しみながらサポートしてくれる方」が増えることにも繋がると思います。しばらくは有志で試験的に運用することになるかと思いますが、次期以降に便利に活用できたらいいなど考えています。また宮崎次期メネット会長ができる限りスムーズに活動できるよう引継ぎの準備をしたいとも考えていますので、期末まで皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

今月の聖句



平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。

新約聖書 マタイによる福音書 5章9節

解 説

この世界で平和が崩れることは簡単ですが、いったん崩れた平和を再び取り戻すことは大変困難です。パレスチナのガザは、多くの民間人の死傷者を出してガザの町をがれきの山にしてようやく停戦状態になりました。ウクライナでは、未だに停戦の兆しはありません。トランプ大統領がウクライナ戦争を止めようとロシアとウクライナの間に立とうとしています。とてもお互いに納得の上での平和をもたらす動きとは、誰の目から見ても思えません。

この聖書の箇所は、山上の説教と言われるイエスの教えの有名な箇所です。平和を実現する人は神の子と呼ばれるとは、まさに人間が平和を作り出すことの困難さをも表している言葉ではないのでしょうか。平和な状態が保たれることの大切さをこの聖句では改めて思われます。

西日本区
強調月間

3 月

CS

地域奉仕は地域に根差した活動が大切と考えます。
CS事業資金申請・事業報告・CS献金に積極的なご参加を

鳥居 翠 地域奉仕・環境事業主任 (大阪なかのしまクラブ)

Menettes

ワイズメンズクラブ活動への積極的参加で、メネットもワイズライフを楽しみましょう!

大野 智恵 メネット委員会代表 (神戸ポートクラブ)

年間強調
目標JWF

この基金(西日本ワイズ基金)の存在意義をよく理解し、感謝を以て献金されること、その用途について吟味されることを期待いたします。

川本龍資 JWF管理委員長 (名古屋クラブ)



強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

" TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT "

2月第一例会

2025年2月4日(火) 19:00～21:00 ウェスティン都ホテル京都

TOF例会

広報・プリテン事業委員長 苗村 昌 碁

2月4日(火)、TOF例会 (Time of Fast : 断食の時) という事で、いつもより簡単な食事にして少しの犠牲を払うことで、世界に貢献できることを思い毎年参加させて頂いております。

キャピタルクラブではいつもこの例会の際はゲストをお迎えしてその方々の活動や経歴を講演して頂く例会内容にしていますが、今回は日本国内でボランティア活動をされている方々で、認定特定非営利活動法人環境市民 副代表理事の下村さん、株式会社バハルホール代表取締役の木下さん、一般社団法人 難民ナウ 代表理事の宗田さん、株式会社CASA 代表取締役社長 西山さん、の4名がゲストスピーカーとして会場に連れられ活動内容を講演して頂きました。今回のテーマとしまして、「災害ボランティアを通して能登の今を知る」という事で令和6年1月1日に発生した地震により被害が出た現地の災害状況や救済活動の内容を教えてください、又被災者でもある石川県輪島高等学校 学務員の谷川さんがWEBで参加をして頂き、災害現場での生の被災者の声も聞かさせて頂くことが出来て今までニュースの情報のみの被害状況しか知らなかった部分が、今でもまだまだ復旧できていない所や復旧作業内容の知らない情報をたくさん知ることが出来ました。

現地の皆様とボランティアの皆様で工夫しながら、助け合い楽しみながら復旧作業をされていて、二次災害三次災害が起こっても諦めずに復旧活動を続けて災害前の良い町に戻していくという強い信念に感動しました。



京都YMCA創立136周年記念会員集会

会長 左近 宏 崇

2月15日(土)、京都YMCAマナホールにて京都YMCA創立136周年記念会員集会が「平和の実現を求めて～YMCAにできること～」と題して行われました。

事前には全く存じ上げなかったのですが、司会は活動推進専門委員長を務められるキャピタルの亀井さんでした。聖書朗読も一手に引き受けられるなど堂に入った名司会でした。

初参加でしたが、石若義雄京都YMCA理事長の開会挨拶に始まり、加藤俊明総理事の閉会挨拶まで、なかなか興味深い集会でした。

講演もございましたが内容は・・・紙面の都合により割愛します。資料保管しますので別途聞いて下さいませ。

2月第二例会

2025年2月18日(火) 19:00～21:00 ウェスティン都ホテル京都

メンバースピーチ例会

YMCAサービスユース事業委員 倉見 直 樹

2月18日(火)、雪がちらつく厳しい寒さの中、例会は開催されました。

ウェルクラブさんから周年例会のアピールに4名のワイズにご参加頂きました。

今回スピーチされるのは今期8月に入会された伊藤一子ワイズと松田裕之ワイズのお二方です。伊藤ワイズは講師かと思うほどの話っぷりでご自身のお身体のこと、お仕事のことを、松田ワイズも若かりし頃から今にいたるまでをお話し頂きました。

お二人とも慣れていらっしゃるのか、ご自身の言葉で話されていたのが印象に残りました。入会すると必ず「メンバースピーチ」という場が準備されます。私も入会してしばらくしてその場に立ち、話をしましたし、その後も入会されたメンバーのスピーチを聞いてまいりました。年々話すのが上手く、というか自然体で話されているようになってきたと感じております。入会メンバーのポテンシャルが上がってきたのかクラブの雰囲気そうさせているのかわかりませんが、私にとってはとても楽しみな例会の一つです。

この場を終えたとなかなか時間をとって皆さんの前で自身のことを話す機会がないので、これからの例会で「現在のメンバーそれぞれを知る」という意味でメンバースピーチ例会を増やしてもいいのではと思っております。



京都部チャリティーボウリング大会

地域奉仕・環境事業委員 山田 隆之

2025年2月16日(日)、MKボウル上賀茂に於いて京都部チャリティーボウリング大会が開催されました。

新しいメンバーが多くなりましたので、簡単にチャリティーボウリング大会について振り返りますと、以前はソフトボール大会を開催して募金や京都部内各クラブの親睦を深めて来ましたが、天候の影響を受けやすい事から仁科京都部長期から室内競技のボウリングに変更、それ以降21年続いています。

今年度のチャリティーボウリング大会の成績ですが、私はキャピタルクラブ入会以来、毎年参加していますが、今年度が1番良い成績でした。個人の部では左近会長が栄えある優勝、団体戦では再結成させた新生ダブル山田の活躍で3位、多くのメンバーが飛賞に入るなど輝かしい成績を残しました。

来期は渡邊地域奉仕・環境事業主査を輩出する年度になりますので、チャリティーボウリング大会も含めて、京都部の行事にキャピタルクラブをあげて積極的に参加していきたいと思えます。参加者 石倉・石倉メネット・コメント、伊藤・伊藤(弟)、亀井、香山・香山メネット・マゴメット、黒木、齋藤・齋藤コメント3名、左近、椿森、苗村、西川、宮崎・宮崎メネット・コメント2名、山田(敬)、山田(隆)、渡邊 25名 (敬称略)



京都YMC Aチャリティーバザー・ピンクシャツデーポスター展

交流事業委員 亀井 久照

2025年2月9日の日曜日、底冷えするお天気の下、京都YMC A三条本館でチャリティーバザーが開催されました。今年もキャピタルクラブは暖かいコーヒーを提供しました。松村Yサ委員長とYサ委員会の皆さんが中心にコーヒーを淹れていました。

桜フェスタやオータムフェスタでもコーヒーを提供しているので、手慣れた様子で次々とコーヒーを淹れていきます。他クラブもギョーザ、フランクフルト、韓国風おでん、様々な食べ物を提供していました。地下で開催されているバザー会場も盛況の様で、買い物を終えた皆さんが1階で食事を楽しんでいました。

2階の保育園ではピンクシャツデーにちなんだポスターが展示されていました。保育園の乳幼児、幼児、近隣の小学生が描いたピンク色の鮮やかな作品が数多く展示されていました。子供達には大きくなってもピンクシャツデーの事を忘れずに成長して欲しいと感じました。各お店の品も完売したようで1時40分頃に閉会、解散となりました。Yサ委員会の皆様お疲れ様でした。



エイブルクラブ35周年記念例会

交流事業委員 田中 雅博

2月22日(土)。ホテルオークラ京都の翠雲の間にて「京都エイブルワイズメンズクラブ35周年記念例会」が170名以上の方々に参加される中、盛大に開催されました。

誠に元気で活気あふれる素晴らしい例会でした。上澤会長の挨拶の中にも、「少しメンバー数が減少した時期があったが、今は大幅に増え活気が出てきた」と紹介がありました。当日も4名の方の入会式があり、これで目標とされていた「メンバー30名」をクリアされました。おめでとうございます。

セレモニーや演舞を挟みつつ進行了した第2部の祝宴の中で、山根実行委員長が数多くの新メンバーを、それぞれの人となりとも

にも紹介されました。その語り口からも、人と人とのつながりを大切にされていることを実感し、メンバーが増えたのも必然だと納得いたしました。

エイブルクラブの方々の活気と自信を感じつつ、例会は多くの祝福とともに進行し、私も幸せな気分になりました。エイブルクラブの皆さま、おめでとうございます。有難うございました。



【この春から、YMCAではじめてみませんか？】

4月から子ども英語プログラム申込み

初めてチャレンジする方も、もう一度学んでみたいと言う方もぜひ一度京都YMCA英会話をお試しください！
ご不明な点・クラスのご相談などお気軽にお問合せください。
お申込み・お問合せ Mail: education@kyotoymca.org
詳しくは下記URLをご覧ください。二次元コードを読み取ってご覧ください。
https://kyotoymca.or.jp/english/?p=2586



第8回 役員会議事録

2025年2月25日(火) 19:00~20:30
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉

- ・第28回西日本区大会 日時：2025年6月14日(土)場所：ANAカウンプラザ 神戸
一次受付 2/1~4/7 登録費：21,000円 HPにて登録 3/31まで
- ・第31回アジア太平洋地域大会 日時：2025年8月1日(金)~3日(日)
大会会場：熊本城ホール 登録費：45,000円 HPにて登録 2/28まで
- 募金（寄付）・広告ご協力のお願ひ 期限：2025年6月30日
大会名簿への広告目標額：250万円 募金の目標額：450万円
- ・リトセンチャリティーゴルフ大会 日時：2025年3月20日（祝・木）場所：センチュリーゴルフクラブ プレー費 13,500円 会費 5,000円

〈Y M C A 報告〉

- ・リトリートセンター開設60周年記念募金
募金目標額：3000万円 募集期間：2024年11月~2026年11月
個人一口 10,000円 法人・団体一口 20,000円 一口 50,000円
（寄付金の所得税控除の対象となります）
施設整備と記念事業としてのイベントの開催を計画。

〈三役報告〉

- ・40周年記念誌について… 3月に発行予定。

記念例会参加者全員に配布

〈各事業委員会報告〉

- ・Y M C A サービス・ユース事業委員会
The Ycupミニバスケット大会 3/2惣菜パン提供 323食
のぼり必要/募金報告/
ユースボランティア活動感謝会 3/9（日）5名申込
 - ・地域奉仕・環境事業委員会
TOF例会 振り返り意見交換/メタセコイアフェスティバル4/27開催 内容について検討
 - ・ドライバー事業委員会
CAT+F例会 3/4 内容検討/5月第一例会 DBC交流検討/ニコニコ受入れ状況
 - ・交流事業委員会
熊本むさしクラブとの交流問合せ/IBC台北クラブ70周年訪問 3/15（土）-17（月）
 - ・ファンド事業委員会
使用済み切手 9名 1,326g/3/18ファンドオークション例会 /5/16-17旅行ファンド（EMC合同）
 - ・広報・ブリテン事業委員会
3月号・4月号骨子原稿依頼・入稿状況報告/Web発行について
 - ・EMC 事業委員会
3/29 B B Q（ファンド合同）/出欠の確認、出席率報告
- 〈審議事項〉
- ・熊本むさしクラブとの交流
第3火曜日の例会日が重なっているため同日例会に訪問した場合は持出し例会として自クラブ例会出席とみなす。承認

HAPPY BIRTHDAY

メ	ン	川島章弘	3月 7日	香山章治	3月11日
メ	ネット	黒木美也	3月11日	吉井香月	3月13日
		香山慶子	3月16日	倉見享子	3月23日
コ	メット	齋藤綜志	3月29日		

HAPPY ANNIVERSARY

金原弘明・康代 ご夫妻 3月 5日 齋藤裕典・彩乃 ご夫妻 3月22日
大山孜郎・悠子 ご夫妻 3月31日

編集後記

今月も皆様のおかげでブリテン作成ができました。有難うございます。これからのキャピタルの事業内容は屋外での活動が多く温かい日差しのもと気持ち良く活動が出来ればいいですね。また他クラブの交流やメンバーのファミリーとも関りが多くなっていくと思います。色々な方々にキャピタルクラブの事業目的を知ってもらえ、反省やお叱りもある中でクラブ全体が盛り上がりければいいなと思います。

私は花粉症という事もあり、暖かくなるにつれ鼻がかゆくなり、体中あちらこちらに異変がでるアレルギー体質な面も心配ですが、クラブメンバーと一緒に何事も乗り越えていきたいとおもいます。

広報・ブリテン事業委員長 苗村 昌基

2月報告



例会出席

在籍者数	37名	切手	1,326g
第一例会	32名	切手累計	1,326g
在籍者数	37名	現金累計	0円
第二例会	33名	E F	0円
メイクアップ	4名	J W F	0円
出席率	97.3%	EF・JWF累計	5,000円



BFポイント



ニコニコ

第一例会 9,000円
第二例会 12,000円
累計 231,720円



献血

献血 0名
累計 1名 400cc



ファンド

金原さん (お肉協力700円)	700円	宮崎さん (お肉協力)	1,000円
香山さん (写真ファンド)	900円	おつり2/18	2,200円
例会後会おつり	2,680円	累計	694,800円
次期三役会おつり	450円		
2/6おつり(山田部)	3,000円		
2/1合同委員会	4,800円		
おつり			
お花(山田さん×3)	1,500円		
お花(山田さん×2)	1,000円		



140周年

募 金

第一例会 3,073円
第二例会 3,267円
今期累計 35,202円
累 計 430,246円

ポジティブネット募金

第一例会 2,505円
第二例会 1,887円
今期累計 31,688円
保国園運営補助募金
第一例会 3,095円
第二例会 1,887円
今期累計 29,136円

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・使用済切手収集